

ガイドライン	チェック項目	大会申込書(参加者名簿)の番号で チェックすること							
		1	2	3	4	5	6	7	8
(利用当日に書面で確認を行う)									
1.	体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛・だるさ・息苦しさ・ 臭覚の味覚異常などの症状がある場合)平熱 37.5度以上 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要 されている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触 がある場合は 大会参加しないこと								
2.	マスクを持参すること (参加受付時や着替え時等のスポーツ を行っていない際や会話をする際には マスクを着用すること) コート内競技者は 熱中症の恐れもあり この限りではない								
3.	こまめな手洗い、 競技場の出入りには、アルコール消毒等 による 手指消毒を実施すること								
4.	他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を 確保すること(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)								
5.	大会中に 大きな声で会話、応援等 をしないこと								
6.	感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、 主催者の指示に従うこと								
7.	大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症 した場合は、 主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等 について報告すること								
8.	大会前後のミーティングや懇親会等においても、 三つの密を 避けること								
参加者が運動・スポーツを行う際の 留意点		1	2	3	4	5	6	7	8
1.	十分な距離の確保 運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から 周囲の人となるべく距離を確保すること 密度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、 より一層距離を空けること (※)感染予防の観点からは、 出来るだけ2mの距離を空けるこ とが適当である。								
2.	位置取り:走る。、前の人の呼気の影響 を避けるため、 可能であれば前後、直線に並ぶのではなく 並走する、あるいは斜め後方に位置 とること								
3.	運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないこと								
4.	タオルの共用はしないこと								
5.	飲食については、握定場所以外で行わず、 周囲の人となる べく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること								
6.	同じトング等での回し飲みはしないこと								
7.	飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨て ないこと								
8.	試合開始・終了時 挨拶のみとする(握手・ハイタッチなし)								
9.	大会当日朝検温する 体温度を記入 37,5度以下								